

## 予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：企画調査費

## 事業名 清流の国ぎふづくり推進事業費（枠外分）

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

清流の国推進部 清流の国づくり政策課 地方創生係 電話番号：058-272-1111(内2517)

E-mail：c11122@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 2,361 千円 (前年度予算額： 0 千円)

## &lt;財源内訳&gt;

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	2,361	0	0	0	0	0	0	0	2,361
決定額									

## 2 要 求 内 容

## (1) 要求の趣旨（現状と課題）

本県では長期構想策定以来、課題の基軸に据えてきた「人口減少・少子高齢化」の克服に向けて各種施策を展開してきた。令和元年度から5年間を計画期間とする「清流の国ぎふ」創生総合戦略については、新型コロナ等の影響による社会経済情勢の変化に対応するべく改訂し、令和5年度を始期とする新たな「清流の国ぎふ」創生総合戦略の策定を進めている。

これを契機に、「清流の国ぎふ」づくりのさらなる本格展開に向けて、県民が本県の未来をともに考え、オール岐阜で地方創生に取り組む気運を醸成する機会を創出する。

## (2) 事業内容

一般財団法人地域活性化センターとの共催による「地方創生フォーラム in 岐阜」を開催する。

時期：令和5年 秋を予定

対象：県内外の行政、大学、企業、各種団体関係者 等

内容：基調講演、パネルディスカッション 等

(3) 県負担・補助率の考え方

県1/2 (開催費用は地域活性化センターと折半)

(4) 類似事業の有無

なし

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	249	・業務旅費 (地方創生フォーラム出演調整、打合せ等)
需用費	64	・消耗品費
役務費	48	・通信運搬費
負担金、補助及び交付金	2,000	・地方創生フォーラム開催経費負担金
合計	2,361	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

<創生総合戦略での位置づけ>

創生総合戦略に基づく各種施策を推進し、地方創生を実現するためには、あらゆる主体が連携してオール岐阜で取り組むことが基盤となっており、こうした意識を醸成し、実践するための機会を創出するもの。

(2) 後年度の財政負担

なし

(3) 事業主体及びその妥当性

(一財) 地域活性化センターとの共催で、オール岐阜で地方創生に取り組む気運を醸成する機会を創出する。

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

■ 新規要求事業

□ 継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

人口減少・少子高齢化に対応するため、本県の地方創生の実現に向けて、「人づくり」「地域づくり」「魅力と活力づくり」といった政策の方向性に沿った効果的な取組が地域で実施されている。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

### ○指標を設定することができない場合の理由

不特定多数を対象に地方創生に係る意識醸成を図るフォーラムを開催するものであり、定量的な指標による評価ができないため。

### （これまでの取組内容と成果）

令和2年度	
令和3年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和4年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

- ・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)  
3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない

(評価)

- ・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

- 3 : 期待以上の成果あり
- 2 : 期待どおりの成果あり
- 1 : 期待どおりの成果が得られていない
- 0 : ほとんど成果が得られていない

(評価)

- ・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか)

- 2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている

(評価)

### (今後の課題)

- ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項

### (次年度の方向性)

- ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント  
又は事業名及び所管課

組み合わせて実施する理由  
や期待する効果 など